



NEWS 区民のみなさんの声から実現しました！

- 保育園申し込み参考値を区ホームページで公開(4月入所(一次)の入所最低指数)
- 区立保育園で医療的ケア児の保育園受け入れ枠 新設
- コロナ禍での双子、三つ子家庭へのサポート強化(子育てクーポン)
- 保育園申し込み方法のYouTubeを南雲事務所として公開

NEWS 板橋区での新型コロナ対策と予算

2020年は6次補正予算まで可決し、**財政調整基金(≒区の貯金)の残りは171億円。3月には議会で来年度予算を議論**します。今後はコロナの影響で財政難が予測されますが、だからこそ何にお金を使うのか。国や都の動きも常に学びつつ、産業振興やひとり親支援など**支援が届かない人へ区ならではのきめ細かい支援を提案**していきます。



南雲由子(なぐも・ゆうこ)プロフィール

- 昭和58年 蓮根生まれ ● 同援みどり保育園卒 ● 志村第六小卒 ● 学習院女子中・高卒
● 山野美容芸術短大卒(美容師資格取得)
● 東京芸術大学卒(先端芸術表現科) ● 東京大学大学院修了(文化政策)

文化芸術によるまちづくりと空き家活用を実践。3歳児子育て中。

2015年初当選、現在2期目。子どもの貧困対策調査特別委員会 副委員長、都市建設委員会・区民環境委員会 副委員長などを歴任。また文化の専門家としてコロナ禍の文化政策等について研究・発信。

板橋区議会議員 南雲由子事務所

携帯:090-7715-3480 Mail:info@yukonagumo.net
〒174-0046 板橋区蓮根3-4-5 1F
TEL:03-6454-5950 FAX:03-6454-5960
HP:http://yukonagumo.net

ご意見、お困りのことを聞かせてください。



Facebook



instagram



Twitter



ひとりぼっちにならない板橋へ

新型コロナ感染防止のため、2度目の緊急事態宣言が出されました。人に会えず、また仕事に影響を受けて、お困りのことは下記までご相談ください。

コロナかな?と思ったら

- かかりつけ医に電話してから受診
- 板橋区 新型コロナ健康相談窓口 03-5877-4834 (平日9-17時)
- 東京都 東京都発熱相談センター 03-5320-4592 (24時間)

子育ての悩み・家に居づらい

- 板橋区 子ども家庭支援センター なんでも相談 03-3579-2656
 - 東京都 LINE相談→QRコードから登録
- こどもが、おとなにいけない「なやみごと」でも、でんわしてください。



お金やビジネスが苦しい

- 個人のお金のこと いたばし生活仕事サポートセンター 03-6912-4591
- 会社や店舗で受けられる支援を知りたい
企業活性化センター(経営改善チーム) 03-5914-3145

その他、ご意見は南雲 info@yukonagumo.net へ

NEWS 「普通の人」の声を政治に届ける

緊急事態宣言前の1/6、区民の方にヒアリングした結果をまとめた要望書を、会派・市民クラブから区長に直接渡しました。また毎週オンラインで企画に携わっている全国の超党派自治体議員向け政策勉強会で、緊急企画としてコロナ禍の飲食店の方の声を50名弱の自治体議員が聞く会を企画しました。

▶市民クラブからの要望書 <http://yukonagumo.net/archives/5863>

work in progress 政策の進捗状況

1 保育園申込についてオンライン説明会 & YouTube 公開しました。

「普通の人」の声が届く政治へ

若者の投票率 30%アップへ、オンラインも活用し政治をわかりやすく伝えます。しがらみがない立場で、民間の意見を代弁します。

インターン大学生2名、高校生1名受入しました。

3 生きづらさを仕組みから変える

さまざまな働き方に合わせられ、孤立やひきこもりに寄り添う社会に。また多様性が認められる未来へ、小さな声を代弁します。

生きづらさを軽減にどう関わるか、オンライン勉強会を企画、開催しました。

5 水害対策と荒川流域の視点を採った防災について一般質問しました。

安心、安全に暮らせるまちへ

首都直下地震、水害、感染症対策を充実。また安心して年を重ねられる地域の仕組みと支える家族への支援を実現します。

「高校生まで医療費無償化」議員提案条例を提出しました。

2 すべての子どもが幸せに育つまちへ

保育の質と子どもの貧困対策、オンライン学習の充実、障がいや医療的ケア児の受入を子育て「当事者」目線で実現します。

4 GIGAスクールについて一般質問しました。

アイデアで魅力的なまちづくりを

仕事も生活も丁寧に暮らしたい人へ、板橋区の魅力を発信。産業の付加価値を高めることや民間による空き家活用を支援し、板橋を文化的でおしゃれなまちに。

コロナ禍での板橋区政のビジョンについて一般質問しました。

行政のデジタル化変革について超党派で視察、一般質問しました。

6 身を切る改革

議員定数削減、議員報酬削減、政務活動費の領収書ネット公開へ。また区役所のデジタル変革を進めます。

一般質問で提案しました /

障がいがあってもなくても、のびのび育つ板橋区へ!



子どもを膝に挟んで滑れる幅広のすべり台、車イスでも遊べる砂場…都内に出来た障がいがあっても遊べる「インクルーシブ公園」の視察に行き、板橋区でも出来るよう一般質問で区長に提案しました。また障がいの有無に関わらず一緒に学べる保育や教育も引き続き取り組みます。



NEWS

議員提案条例で「高校生まで医療費無償化」を提案しました

区議会議員の仕事で、「区民の代表」として区長と区役所をチェックすることと併せて、もう一つの大切な役割が議員提案で条例を提案することです。結果は多数決で否決でしたが、市民クラブ(五十嵐・長瀬・南雲)・共産党・無所属の会(井上・しいな)・近藤で、現在15歳までの医療費助成を18歳まで引き上げる議員提案条例を提出しました。引き続き議論を深めつつ、超党派での議員提案も研究していきます。